

会派役員選任届

令和 2年 6月 1日付をもって、下記のとおり会派役員を選任したので届け出ます。

記

役職名	氏名
団長	たがた 直 昭
幹事長	長井 まさのり
副幹事長	くぼた 美 幸
副幹事長	吉 田 こうじ
副幹事長	さ の 智恵子
政調会長	岡 安 たかし
政調副会長	渕 上 隆
政調副会長	小 泉 ひろし
政調副会長	大 竹 さよこ

令和2年 6月 1日

足立区議会公明党

団長 たがた 直 昭

足立区議会議長

鹿 浜 昭 様



令和2年第3回足立区議会臨時会提出案件（追加）

令和2年6月5日現在

議案 番号	整理 番号	案 件 名	備 考
	報告 1	専決処分した事件の報告及び承認について	足立区の公の施設等について新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため利用の特例を定める条例
	報告 2	専決処分した事件の報告及び承認について	足立区育英資金条例の一部を改正する条例
	報告 3	専決処分した事件の報告について	契約金額の変更 1件 補助第258号線六町加平橋取付道路整備工事その1

令和2年度 各会計別補正予算(案)概要

令和2年6月

区 分	令 和 2 年 度 予 算 額			前 年 度 予 算 額 B	比 較 増 減	
	既定予算額	補正予算額	計 A		C=A-B	C/B×100
一 般 会 計	千円 373,262,231	千円 2,517,507	千円 375,779,738	千円 296,331,875	千円 79,447,863	% 26.8
国民健康保険特別会計	71,255,991	0	71,255,991	72,929,766	△1,673,775	△2.3
介護保険特別会計	64,794,701	0	64,794,701	62,414,665	2,380,036	3.8
後期高齢者医療特別会計	15,908,333	0	15,908,333	15,652,395	255,938	1.6
合 計	525,221,256	2,517,507	527,738,763	447,328,701	80,410,062	18.0

*前年度予算額は、各会計とも令和元年度の最終予算額である。

令和2年度 一般会計補正予算(第6号)総括表

(1)歳入予算款別表

科 目(款)	既定予算額	補正予算額	計		前年度予算額		比較増減	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年度比
	千円	千円	千円	%	千円	%	千円	%
1 特別区税	50,889,736	0	50,889,736	13.5	50,363,944	17.0	525,792	1.0
2 地方譲与税	963,861	0	963,861	0.3	1,016,345	0.3	△52,484	△5.2
3 利子割交付金	140,000	0	140,000	0.0	148,000	0.0	△8,000	△5.4
4 配当割交付金	605,000	0	605,000	0.2	673,000	0.2	△68,000	△10.1
5 株式等譲渡所得割交付金	357,000	0	357,000	0.1	280,000	0.1	77,000	27.5
6 地方消費税交付金	13,000,000	0	13,000,000	3.5	10,643,000	3.6	2,357,000	22.1
7 自動車取得税交付金	2	0	2	0.0	304,661	0.1	△304,659	△100.0
8 環境性能割交付金	120,000	0	120,000	0.0	60,000	0.0	60,000	100.0
9 地方特例交付金	629,000	0	629,000	0.2	740,115	0.2	△111,115	△15.0
10 交通安全対策特別交付金	63,000	0	63,000	0.0	67,000	0.0	△4,000	△6.0
11 特別区交付金	102,100,000	0	102,100,000	27.2	111,571,005	37.7	△9,471,005	△8.5
12 分担金及び負担金	2,308,402	0	2,308,402	0.6	3,098,205	1.0	△789,803	△25.5
13 使用料及び手数料	4,133,886	0	4,133,886	1.1	4,379,385	1.5	△245,499	△5.6
14 国庫支出金	139,973,133	0	139,973,133	37.2	68,434,445	23.1	71,538,688	104.5
15 都支出金	24,536,107	423,214	24,959,321	6.6	23,440,935	7.9	1,518,386	6.5
16 財産収入	400,385	0	400,385	0.1	534,265	0.2	△133,880	△25.1
17 寄付金	35,427	0	35,427	0.0	27,655	0.0	7,772	28.1
18 繰入金	25,893,767	2,094,293	27,988,060	7.4	12,874,904	4.3	15,113,156	117.4
19 繰越金	1,000,000	0	1,000,000	0.3	3,993,113	1.3	△2,993,113	△75.0
20 諸収入	3,391,525	0	3,391,525	0.9	2,887,396	1.0	504,129	17.5
21 特別区債	2,722,000	0	2,722,000	0.7	793,002	0.3	1,928,998	243.3
ゴルフ場利用税交付金	0	0	0	0.0	1,500	0.0	△1,500	△100.0
歳 入 合 計	373,262,231	2,517,507	375,779,738	100.0	296,331,875	100.0	79,447,863	26.8

*前年度予算額は、令和元年度の最終予算額である。

*構成比は表示単位未満を四捨五入し、端数調整していないので合計に一致しない場合がある。

(2)歳出予算款別表

科 目 (款)	既定予算額	補正予算額	計		前年度予算額		比較増減	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年度比
	千円	千円	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	951,753	0	951,753	0.3	929,310	0.3	22,443	2.4
2 総務費	36,142,135	1,385,708	37,527,843	10.0	41,499,592	14.0	△3,971,749	△9.6
3 民生費	214,972,958	242,393	215,215,351	57.3	140,056,971	47.3	75,158,380	53.7
4 産業経済費	5,841,084	0	5,841,084	1.6	3,116,340	1.1	2,724,744	87.4
5 環境衛生費	19,253,198	283,900	19,537,098	5.2	19,438,919	6.6	98,179	0.5
6 土木費	26,111,435	0	26,111,435	6.9	24,760,346	8.4	1,351,089	5.5
7 教育費	40,526,102	605,506	41,131,608	10.9	38,447,860	13.0	2,683,748	7.0
8 公債費	5,261,144	0	5,261,144	1.4	4,972,835	1.7	288,309	5.8
9 諸支出金	23,902,422	0	23,902,422	6.4	22,809,702	7.7	1,092,720	4.8
10 予備費	300,000	0	300,000	0.1	300,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	373,262,231	2,517,507	375,779,738	100.0	296,331,875	100.0	79,447,863	26.8

*前年度予算額は、令和元年度の最終予算額である。

*構成比は表示単位未満を四捨五入し、端数調整していないので合計に一致しない場合がある。

令和2年度 一般会計補正予算(第6号)性質別経費

区 分	令和2年度予算額					前年度予算額		比較増減	
	既定予算額		補正予算額	計		金額	構成比	金額	前年度比
	金額	構成比	金額	金額A	構成比	B		C=A-B	
	千円	%	千円	千円	%	千円	%	千円	%
人件費	42,061,810	11.3	0	42,061,810	11.2	39,026,333	13.2	3,035,477	7.8
扶助費	108,884,248	29.2	0	108,884,248	29.0	104,325,749	35.2	4,558,499	4.4
公債費	5,261,144	1.4	0	5,261,144	1.4	4,972,835	1.7	288,309	5.8
投資的経費	44,037,387	11.8	14,222	44,051,609	11.7	34,756,128	11.7	9,295,481	26.7
その他一般行政経費	173,017,642	46.4	2,503,285	175,520,927	46.7	113,250,830	38.2	62,270,097	55.0
合 計	373,262,231	100.0	2,517,507	375,779,738	100.0	296,331,875	100.0	79,447,863	26.8

*前年度予算額は、令和元年度の最終予算額である。

*構成比は表示単位未満を四捨五入し、端数調整していないので合計に一致しない場合がある。

令和2年度 一般会計補正予算(第6号)主要事業概要

款別	補正額 千円	事業名	金額 千円	計上概要
総務費	1,385,708	1 電子計算組織管理運営事務	1,385,708	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休校期間中の家庭学習環境整備経費の増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末購入・保守等経費 1,311,751千円(10,000台) ・学校配備既存タブレット端末を家庭学習用に貸出するための設定変更に伴う経費 66,330千円(5,000台) ・タブレット端末使用に伴う全小中学校の通信環境整備経費 7,627千円
民生費	242,393	1 ひとり親家庭等への足立区独自の緊急支援給付金の支給事務	242,393	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、生活が厳しいひとり親家庭等を支援するための足立区独自の取り組みとして、児童育成手当受給者に対し、緊急支援給付金を支給することによる増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童一人あたり@20,000円×対象児童12,000人=240,000千円 ・事務費2,393千円 <p>※ 児童育成手当とは、ひとり親家庭の児童(育成手当)、または障がいをもった児童(障害手当)に対して、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される東京都の手当。</p>
環境衛生費	283,900	1 感染症予防・患者医療費公費負担事業	283,900	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う医療等体制整備費用(9月末まで)の増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師会への電話相談業務委託 6,910千円 ・PCR検査センター運営委託 11,572千円 ・感染症診療協力医療機関等の医療従事者への危険手当(@5千円×1,893人)及び宿泊費補助(@10千円×1,262泊) 22,085千円 ・入院が必要な疑い症例のための病床確保及び維持費用補助 150,000千円(30床/月) ・入院が必要な疑い症例に対応する医療従事者への危険手当(@5千円×5,130人)及び宿泊費補助(@10千円×5,130泊) 76,950千円 ・自宅療養者に対する物資支給 558千円(5人/週) <p>PCR検査センター設置にかかる物品購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陰圧テントの購入 14,423千円(2基) ・防護服の購入 1,402千円(500着)

<p>教育費</p> <p style="text-align: right;">605,506</p>	<p>1 教育政策管理事務</p>	<p>605,506</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休校期間中の家庭学習環境整備経費の増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モバイルルーター賃借料 104,575千円(5,000台) ・ネットワーク利用に伴う通信費 486,516千円(15,000台) ・学習コンテンツ利用料 14,415千円
<p>合 計</p> <p style="text-align: right;">2,517,507</p>			

交通網・都市基盤整備調査特別委員会の設置について（案）

（令和元年6月6日各派代表者会決定）

（令和2年6月 日議会運営委員会決定）

1 名称

交通網・都市基盤整備調査特別委員会

2 調査・研究目的（付議事件）

交通網の整備及び誘致促進並びに都市基盤整備に関する調査研究について

3 調査項目及び設置理由

- ・足立区総合交通計画に位置付けられた交通施策（「自転車施策」及び「交通基盤整備施策」を除く。）の推進に関すること
- ・区内鉄道路線の高架化及び鉄道ネットワークの強化等に関すること
- ・鉄道高架化に伴う竹ノ塚駅周辺を主体とする都市基盤整備の促進に関すること

区議会では昭和54年から交通問題に関する特別委員会を設置し、区民の利便性確保のため調査研究に努めてきた。

新線の誘致に関しては、引き続き環七高速鉄道（メトロセブン）及び地下鉄8号線について、その促進のため調査研究していく必要がある。

特に地下鉄8号線については、区議会としても平成23年12月に地下鉄8号線整備促進及び区内停車の実現を目的とした「地下鉄8号線整備促進議員連盟」を結成し、区内延伸が実現するよう引き続き関係機関等と連携し、国や東京都への要請活動や沿線自治体との協力体制構築に努めてきたところである。平成28年4月の交通政策審議会答申に示された課題を整理し、早期整備実現に向けた取り組みを強化していく必要があり、今後とも関係機関への働き掛けを継続・強化していくとともに、地域住民の機運を一層高めていくことが重要である。

また、令和元年11月に足立区総合交通計画が改定され、多様な人の移動を支える交通環境の整った「まち」足立を目指すべき姿とした。特に区で初めてとなる花畑周辺地域におけるバス交通の検証運行については、本格運行の実施に向けて調査研究していく必要がある。

さらに、竹ノ塚駅付近鉄道高架化事業については、工事が遅れる原因となった線路内に埋設されていた鋼矢板を令和2年2月に全て撤去したことから、令和2年9月の上り急行線高架化、令和4年3月の営業線全線高架化及び踏切解消に向け、今後も事業が着実に進むよう注視するとともに、国庫補助金等の財源確保が重要である。また、竹ノ塚駅周辺まちづくりについても関係機関と協議し、誰もが住みやすく、訪れたいまちを実現する必要がある。

快適で賑わいあるまちづくりを進めるうえで、交通網の整備は欠かせない課題である。また、鉄道高架化に伴う竹ノ塚駅周辺を主体とする都市基盤の整備促進など、まちの魅力向上や住みよいまちを目指していく必要があることから、調査研究のための委員会を設置する必要があると考える。

子ども・子育て支援対策調査特別委員会の設置について（案）

（令和2年6月 日議会運営委員会決定）

1 名称

子ども・子育て支援対策調査特別委員会

2 調査・研究目的（付議事件）

子ども・子育て支援対策に関する調査研究について

3 調査項目及び設置理由

- ・保育ニーズに応じたサービスの確保に関すること
- ・教育・保育の質の向上に関すること
- ・少子化対策に関すること
- ・子どもの貧困対策に関すること
- ・妊産婦支援に関すること

我が国の急速な少子・高齢社会の進展は、人口構造にひずみを生じさせ、労働力人口の減少や社会保障負担の増加、地域社会の活力低下など、社会経済への深刻な影響を与えるものと懸念されており、子どもを産み、育てる喜びが実感できる社会の実現、次世代の子どもたちが未来を生き抜く力を身に付けることができる社会の構築など、子育て・子育ちを社会全体で支援していくことが喫緊の課題となっている。

区は、年々増加する保育ニーズに対応するため、新規施設整備を進め保育定員数を拡大してきたことで、令和2年4月には待機児童をほぼ解消できた。今後は、幼児教育・保育の無償化や保育ニーズの変動の的確な把握により継続的に受け皿を確保するとともに、保育の担い手の確保・定着に努めていかなければならない。学童保育については、需要と供給にアンバランスが生じていることから、地区ごとのニーズを見極めながら、必要とされる地区への学童保育室の整備が必要である。

また、幼児教育・保育施設の利用機会の拡大が期待される中、施設等の適正な運営や安全の担保などについてきめ細かな支援が必要となっている。指導検査や巡回訪問の更なる拡充・強化に向けた体制整備、支援技術の向上により、教育・保育の質を高めていくことが重要である。

子どもの貧困対策については、令和2年3月に「第2期未来へつなぐあだちプロジェクト」を策定し、より重点的に進めるべき「子どもの経験・体験機会の充実」や新たに「若年者支援体制の構築」などの施策を盛り込んだ。全ての子どもたちの現在及び将来が生まれ育った環境に左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、引き続き必要な環境整備等を図っていく必要がある。

さらに、区では、「あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト（ASMAP）」を通じて、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援として、安心して妊娠、出産、子育てができるよう健診の受診勧奨やきめ細やかに妊産婦への指導・相談・助言を行っている。今後も子どもの健やかな成長を支援し育児不安を軽減するため、切れ目のない支援の充実が必要である。

区議会としても、夢や希望を信じて生き抜く人づくりを実現するために、子どもが安全で安心して健やかに成長できるよう、切れ目のない支援による子育て環境の充実を目指していかなければならないとの見地から、調査研究のための委員会の設置が必要であると考えます。

災害・オウム対策調査特別委員会の設置について（案）

（令和元年6月6日各派代表者会決定）

（令和2年6月 日議会運営委員会決定）

1 名 称

災害・オウム対策調査特別委員会

2 調査・研究目的（付議事件）

災害対策及びオウム真理教（アレフ）対策に関する調査研究について

3 調査項目及び設置理由

- ・災害対策に関すること
- ・放射能対策に関すること
- ・地域防災計画の見直しに関すること
- ・地区防災計画及び地区防災まちづくり計画に関すること
- ・減災対策に関すること
- ・オウム真理教（アレフ）対策に関すること

平成23年3月11日の東日本大震災発生から9年が経過した今でも、被災地における復興事業は現在進行形であり、全国各地で災害対策の強化に向けた様々な取り組みが行われている。当区においても、東日本大震災で課題となった帰宅困難者への対応や、その後に発生している、熊本地震、北海道胆振東部地震などにおいて浮き彫りになった諸課題、教訓を踏まえ、地域防災計画の見直し、身近な地区の防災力向上のための地区防災計画及び地区防災まちづくり計画策定の支援など、災害時における区と地域との連携による防災力向上、災害対策の強化を図っている。

また、令和元年台風19号への対応をふまえ、区は情報発信、避難所開設・運営等のあり方について、水防体制再構築の検討を進めており、出水期までに取りまとめていくことが急務である。

オウム真理教（アレフ）については、現在も「アレフ」、「ひかりの輪」、「山田らの集団」という三つの組織に分かれて依然として活動を継続しており、区内にはアレフの拠点が3施設存在し、地域の安寧を脅かしている。また、オウム真理教は「無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律」に基づき観察処分を受けているが、引き続きその脅威の根絶に向けて毅然とした姿勢で臨んでいかなければならない。

平成25年12月にはオウム真理教（アレフ）の早期解散に向けた諸課題に対応するため、区議会議員全員による「オウム真理教対策議員連盟」を結成し、これまでの間、住民協議会等とともにデモ行進や抗議活動を精力的に行ってきた。区では観察処分更新を求める署名活動に取り組む住民協議会を支援していくとしており、今後も国や都、関係市区町連絡会及び住民協議会等と連携を図りながら、団体規制法の見直し、そしてアレフ等オウム真理教関係団体の解散に向けた取り組みを進めていくことが肝要である。

区議会としても、安全安心な区民生活を推進していくことが喫緊の課題であると認識している。今後も区民の不安を解消するべく区民、執行機関と一体となって実効性のある具体的な対策を講じるべきとの見地から、調査研究のための委員会の設置が必要であると考えている。

エリアデザイン調査特別委員会の設置について（案）

（令和元年6月6日各派代表者会決定）

（令和2年6月 日議会運営委員会決定）

1 名称

エリアデザイン調査特別委員会

2 調査・研究目的（付議事件）

エリアデザインの推進等に関する調査研究について

3 調査項目及び設置理由

- ・対象エリアでのまちづくりビジョンに関すること
- ・対象エリアでの区有地等の活用手法に関すること
- ・対象エリアでのシティセールスの方向性に関すること
- ・対象エリアでの事業推進（「交通網の整備」を除く。）に関すること

区は、まちの特徴・魅力や求めるべき将来像などをエリアデザインとして、区内外に広く発信することで、区のイメージアップや、地域の活性化を図る新しいまちづくりに取り組んできた。

これまで7つのエリアのうち、「綾瀬・北綾瀬（北綾瀬ゾーン）」「六町」「江北」「花畑」「西新井・梅島」の5つのエリアについてエリアデザイン計画が策定され、各エリアにおいて魅力的なまちづくりの推進に取り組んでいるところである。

「綾瀬・北綾瀬（綾瀬ゾーン）」エリアは、綾瀬駅東口周辺地区について、令和2年12月の地区計画策定を目指し、「未来につなぐ豊かな暮らしと賑わいあるまち」を将来像とする地区まちづくり計画（案）を作成した。令和3年3月の建築制限条例制定に向け、着実に進めていくことが必要である。

「千住」エリアは、北千住駅東口周辺地区について、令和2年3月にまちづくり構想（変更）を策定した。更なる大学連携を進め、まちの魅力を発信するとともに、千住大川端地区、千住大橋駅周辺地区の大規模マンション開発計画の動向も踏まえたエリアデザイン計画の策定が求められる。

「竹の塚」エリアは、令和3年3月のエリアデザイン計画策定に向け、鉄道高架化工事の進捗状況とエリア内の民間開発の動向を注視し、竹ノ塚駅東西が一体となった賑わいを創出していくことが必要である。

趣を異にした様々な街並みが広がる各エリアにおいて、エリアデザインを推進していくためには、各エリアの地元要望・意見等の把握に努め、民間事業者による開発など周辺環境の動向にも注視し、それぞれのエリアの強み、特徴を詳細に把握し、活用していくことが重要である。

区議会としても、区民、事業者、執行機関と一体となってエリアデザインを推進し、未来につながる魅力的なまちづくりを進めていくことが重要であるとの見地から、調査研究のための委員会の設置が必要であると考えます。

令和2年6月8日 午後1時開議

- 第1 会議録署名議員の指名について
- 第2 会期の決定について
- 第3 第65号議案 令和2年度足立区一般会計補正予算（第6号）
- 第4 第66号議案 足立区事務手数料条例の一部を改正する条例
- 第5 第67号議案 足立区が管理する特別区道等の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第6 報告第15号 専決処分した事件の報告及び承認について
- 第7 報告第16号 専決処分した事件の報告及び承認について

令和2年6月8日

足立区議会議長

鹿 浜 昭

令和2年6月8日 午後1時開議

- 第1 待機児童・子ども支援対策調査特別委員会の調査報告について
- 第2 交通網・都市基盤整備調査特別委員会の中間報告について
- 第3 災害・オウム対策調査特別委員会の中間報告について
- 第4 エリアデザイン調査特別委員会の中間報告について
- 第5 常任委員会委員の選任について
- 第6 議会運営委員会委員の選任について
- 第7 交通網・都市基盤整備調査特別委員会委員の選任について
- 第8 災害・オウム対策調査特別委員会委員の選任について
- 第9 エリアデザイン調査特別委員会委員の選任について
- 第10 子ども・子育て支援対策調査特別委員会の設置及び委員の選任について
- 第11 元受理番号 7 子どもを産み育てやすい新たな制度を求める請願の付託替えについて
元受理番号14 待機児童の解消とより良い保育の質の向上を求める陳情の付託替えについて

令和2年6月8日

足立区議会議長

鹿 浜 昭

※前回の臨時会に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮するため、出席説明員を精査し、人数を限定の上、指定の座席ではなく、間隔を空けて座ってもらうこととする。

議事係 (操作卓)	議事係 (操作卓)	議事係 (操作卓)	調査 係長	議事係	議事 係長
--------------	--------------	--------------	----------	-----	----------

都 市 建 設 部 長		道 路 整 備 室 長		建 築 室 長	
-------------------	--	-------------------	--	------------	--

	地域の ちから 推進部長		衛 生 部 長		事務局 次 長
--	--------------------	--	------------	--	------------

事 務 局 長 席	議 長 席
--------------	-------

	政 策 経 営 部 長		総 務 部 長		福 祉 部 長
--	-------------------	--	------------	--	------------

学 校 運 営 部 長		教 育 指 導 部 長		教 育 長	
-------------------	--	-------------------	--	-------	--

演 壇

区 長		副 区 長		副 区 長	
-----	--	-------	--	-------	--

新 令和2年第2回足立区議会定例会会議日程（案）

足立区議会事務局

月	日	曜	午前	午後
6	12	金	各種委員長会（第3委員会室） 10時	[請 願 締 切 日]
	13	土		
	14	日		
	15	月	[議 案 発 送 日]	
	16	火		
	17	水	[質 問 通 告 締 切 日] 正午まで	
	18	木		
	19	金		
	20	土		
	21	日		
	22	月	議会運営委員会（第3委員会室） 各派幹事長会・広報委員会（第3委員会室） 10時 10時30分	
	23	火		本 会 議 1時
	24	水		本 会 議 1時
	25	木		本 会 議 1時
	26	金	総務委員会（特別委員会室） [文 書 質 問 開 始 日] 10時	
	27	土		
	28	日		
	29	月	区民委員会（特別委員会室） 10時	
	30	火	議会運営委員会（第3委員会室） 各派幹事長会（第3委員会室） 10時 10時30分	本 会 議 1時
7	1	水	産業環境委員会（特別委員会室） 10時	厚 生 委 員 会（特別委員会室） 1時30分
	2	木	建設委員会（特別委員会室） 10時	
	3	金	文教委員会（特別委員会室） 10時	[会 期 中 請 願 締 切 日]
	4	土		
	5	日		
	6	月		
	7	火	交通網・都市基盤整備調査特別委員会（特別委員会室） 10時	子ども・子育て支援対策調査特別委員会（特別委員会室） 1時30分 [文 書 質 問 締 切 日]
	8	水	災害・オウム対策調査特別委員会（特別委員会室） 10時	エリアデザイン調査特別委員会（特別委員会室） 1時30分
	9	木	議会運営委員会（第3委員会室） 各派幹事長会（第3委員会室） 10時 10時30分	
	10	金		本 会 議 1時

※ 委員会室は変更する場合がある。